

# NNFAが団体名変更し「AIFN」に 新体制で会員企業サポート強化打ち出す 海外や他団体との協力体制も踏まえて



発表する活動の今後を  
橋本正史理事長  
登壇し

表した。

AIFN（事務局 東京都新宿区、橋本正史理事長、☎03-5287-3466）は、新たな理事を加えるなど新体制の整備に着手。さらに今後の活動について、①サプリメントが医療費削減など、健康にどのように与えるかについて提言していく②統合医療学会（事務局東京都文京区、渥美和彦理事長）と学術面で協力体制を築く——などを発表した。

の強い武田猛氏が副理事長と国際委員会委員長に就任。また新たに3名の理事を加え、法務委員会、広報委員会、科学委員会、メンバーシップ委員会といった活動ごとの委員会を設立し、会員企業の活動をサポートする体制の整備・強化策を打ち出した。今後の活動にかかわる①のサプリメントの提言については、米国で普及されつつある「ヘルスGDP」について提唱する。「ヘルスGDP」とはGDPから健康についての指標を引いたもので、健康を指標とした国内総生産の度合いを表わす用語。指標であらわすことによってサ

プリメントの存在価値を引き出し、将来的な医療費削減の可能性などを提起していく考えだ。また②の統合医療学会との協力体制については、エビデンスデータの揃ったサプリメントについて学術面で協力体制を築くといった活動を展開していく方針だ。その後行われた懇親会では、衆議院議院で総務副大臣の石崎岳氏も応援に駆けつけた。同団体は米国商務省、米国大使館、ACCJ（在日米国商工会議所）などと意見交換をおこなっており、昨年6月にはCRN（米国栄養評議会）とNPAN（米国自然食品協会）との提携を発表し、サプリメント基本法実現のための活動などをおこなった。

www.aifn.org

日本における栄養補助食品（サプリメント等）市場の健全発展に取り組むNNFA、JANPAN（日本栄養・食品協会）は5月27日、団体名をAIFN（アイフィン・国際栄養食品協会）に名称変更したことを東京都内の日本外国特派員協会で発